

## (財)福岡市文化芸術振興財団 平成18年11・12・平成19年1月主催事業のご案内

川上音二郎忌

### 川上音二郎忌 関連企画 朗読劇『出発!! 音二郎』(仮)

日本演劇史に多大な影響を与えた博多出身の演劇人、川上音二郎の実像を広く市民に伝えるため、川上音二郎忌世話人会が運営を行い、命日の11月11日に、菩提寺である承天寺において「川上音二郎忌」が開催されます。財団では、音二郎の生涯を題材にした朗読劇を上演し、市民の皆さんに福岡演劇史を振り返る機会を提供いたします。

日時：11月11日(土) 13:45～(開会・法要は13:00～)

会場：承天寺 仏殿前(福岡市博多区博多駅前1-29-9)

作・演出：日下部 信(劇団轍WaDaChi主宰)

出演：[語り] 高田豊三/[音二郎] 山下 晶(劇団グレコローマンスタイル) /  
[貞奴] 徳永玲子(フリー)

入場料：無料

「川上音二郎忌 関連企画 朗読劇」に関するお問い合わせ 事業課・三浦  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:pr-co@ffac.or.jp

シアター  
トーク

### ゲストに劇団「大人計画」主宰の松尾スズキを迎える

### シアタートーク「地域と演劇」

今年5月に「福岡演劇フェスティバル〈プレ〉」が開催され、地元劇団による公演も活発に行われるなど、演劇シーンの盛り上がりが見られ始めています。そこでこのたび、福岡の演劇界の発展に必要なもの考えるきっかけとなり地元演劇人のネットワークを広げ、さらに平成19年4月に開催する「第1回福岡演劇フェスティバル」の開催実施に向けて、現代演劇の代表的な劇作家 松尾スズキ氏を招いて「地域と演劇」をテーマにシアタートークを開催いたします。

日時：11月28日(火) 19:00(18:30開場)

会場：西鉄ホール(福岡市中央区天神2-11-3ソラリアステージ6F)

ゲスト：松尾スズキ(劇団「大人計画」主宰・作家・演出家・俳優)

進行：今井浩一(「シアターガイド」スーパーバイザー)

参加料：入場無料(定員400人) ※入場整理券が必要です。

応募方法：「地域と演劇」入場希望と①名前、②住所、③電話番号、④年齢、⑤参加人数(1応募につき2名まで)、  
⑥松尾スズキにこれを聞きたい(3項目)を明記のうえ、FAX、Eメール、ハガキでご応募ください。

応募〆切：11月15日(水)必着 ※発表は入場整理券の発送をもって代えさせていただきます。

応募先：〒812-0027 福岡市博多区下川端町3-1 リハインセンタービル9階  
(財)福岡市文化芸術振興財団「地域と演劇」係  
FAX:092-263-6259 E-mail:npo-c@ffac.or.jp

「シアタートーク」に関するお問い合わせ 事業課 松尾・藤崎  
Tel:092-263-6266 Fax:092-263-6259 E-mail:npo-c@ffac.or.jp

文化活動  
助成事業

### 「平成19年度福岡市芸術文化活動助成事業 第1次募集」

財団では、市民の皆様の芸術文化活動を支援するため、事業費の一部を支援する福岡市芸術文化活動助成制度を設けており、今回平成19年度第1次分を募集いたします。

申込み期間：11月10日(金)～12月21日(木)必着 \*土・日・祝日は除く

助成の対象となるのは：平成19年4月～平成20年3月に福岡市内で行われる次のような事業

- ① 福岡に新しい芸術文化を生み出す創造的な芸術活動や交流活動
- ② 表現者と市民を繋ぐアートサポート活動

応募できるのは：福岡市内で芸術文化活動を行っている、アマチュア等の文化に関する団体

助成事業に採択されると：①事業費の一部を当財団が支援します(上限30万円)。

- ②福岡市文化芸術振興財団及び福岡市の後援事業に認められます。等

※詳しくは、財団ホームページ、チラシをご覧ください。

「福岡市芸術文化活動助成事業」に関するお問い合わせ 事業課・藤崎  
Tel:092-263-6266 Fax:092-263-6259 E-mail:npo-a@ffac.or.jp

子ども達に  
創造の舞台を！  
プロジェクト

今年も若久小学校で長期演劇ワークショップを行っています。

## 「演劇を取り入れた“総合的な学習の時間”」

財団では、昨年9月～11月の「総合的な学習の時間」30コマを使い、福岡市立若久小学校にて、継続的な演劇ワークショップを行いました。演劇は、誰でも体ひとつで始められる芸術であり、表現力やコミュニケーション能力を高めるのではないかと、昨今注目されています。今年度も、昨年に引き続き長期のワークショップ（9月～来年2月）を行っています。演劇に長期的に取り組む子ども達の様子をぜひ取材いただければと思います。

ワークショップ日程：11/8（水）・9（木）・15（水）・16（木）・29（水）・30（木）、  
12/13（水）・14（木） ※日程は変更になる場合もあります。

会場：福岡市立若久小学校 体育館・教室 など

進行役：山田恵理香（空間再生事業団 劇団GIGA）・高山力造（劇団Village80%）

「若久小学校での演劇ワークショップ」に関するお問い合わせ 事業係・高橋  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-c@ffac.or.jp

今年も演劇ファシリテーター（進行役）が公民館でもワークショップを行っています。

## 「お隣さんと演劇 @春吉公民館」

若久小学校のワークショップのほかにも、財団では7月から、春吉小学校区の1～6年生（20名程度）を対象に、地域での演劇ワークショップを実施しています。

11月3日（祝）には、「公民館文化祭」で地域の人達に向けての発表も予定しています。

発表会@公民館文化祭：11/3（金・祝）10:30～ 会場：春吉小学校体育館

進行役：高山力造（劇団Village80%）・古賀今日子（劇団ギンギラ太陽'S）

渡部光泰（劇団Village80%）・後藤香（座”K2T3）

※取材をご希望の場合は、事前にご連絡ください（時間は変更になる場合もあります）。

「春吉公民館での演劇ワークショップ」に関するお問い合わせ 事業係・入江  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-d@ffac.or.jp

平成18年度  
公共ホール  
演劇製作ネット  
ワーク事業

10月27日よりチケット発売中！

## 『親指こぞう ーブケッティーノ』福岡公演

このお芝居はイタリアで創作されたものを、演出家はじめスタッフに日本に来ていただき、日本の女優、ともさと衣が出演するものです。木くずを敷き詰めた中に並んだベッドが客席。中央でお話を語る声を、寝ながら聞いていただきます。

そして物語の中の音がほんとうに劇場に響くなど、本の中に入ったような感覚が味わえる不思議なお芝居です。ベッドで聞かまくら新しいお芝居『親指こぞう』。

お席に限りがありますので、ご予約はお早めに。



ともさと衣

日時：2007年2月1日（木）・2日（金）18:30／3日（土）・4日（日）11:00・14:00

会場：福岡市立西市民センターホール

演出：キアラ・グイディ 出演：ともさと衣

料金：一般（中学生以上）2,500円／小学生1,000円

親子ペア（一般と小学生）3,000円 ※親子ペア券は枚数に限りがあります

○チケット取り扱い ◎財団ホームページ <http://www.ffac.or.jp/ticket/>

◎電話 チケットぴあ TEL 0570-02-9999/0570-02-9966[コード 372-368]

◎窓口 メガチケットアートリエ（博多リバレイン地下2階）

チケットぴあ各店舗／ファミリーマートなど

「親指こぞう 福岡公演」に関するお問い合わせ 事業係・入江  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-d@ffac.or.jp

芸術交流  
宅配便

## 「FUKUOKA の音を創るワークショップ」

「新しい地域ネットワークと事業づくり」をテーマに大野城市「まどかぴあ」と協働で開催する「FUKUOKAの音を創るワークショップ」。参加者がそれぞれ持参した楽器を使って、即興演奏を重ねてさまざまな音を創り上げ、最後に発表公演を行います。講師は、ギタリストで作曲家の内橋和久氏です。9月に第1回のワークショップを行いました。第2回目は11月23日(祝)大野城まどかぴあで、25日(土)ぼんプラザホールで行います。



内橋和久

### ◆第2回～第4回 ワークショップ◆

☆大野城まどかぴあコース(大野城市曙町2-3-1)

日時:第2回11/23(木・祝) 第3回12/3(日) 第4回1/14(日)各回とも13:00～17:00(予定)

☆ぼんプラザホールコース(福岡市博多区祇園町8-3)

日時:第2回11/25(土) 第3回12/2(土) 第4回1/13(土) 各回とも13:00～17:00

※第5回集中ワークショップは来年2/22(木)～3/2(金)、また3/4(日)に発表公演を予定しています。

「FUKUOKAの音を創るワークショップ」に関するお問い合わせ 事業係・定松  
Tel: 092-263-6265 Fax: 092-263-6259 E-mail: pl an@fac.or.jp

平成18年度  
福岡市民芸術祭  
主催行事

ワークショップの参加者が日本・世界で活躍中のダンサーと共演します。

## 「CandoCoダンス・カンパニー&近藤良平による ダンスワークショップ、パフォーマンスとトーク」

財団では、平成16年度より「市民芸術祭」の主催行事として、障がいのある方とない方が参加できるアート環境の創造を目的に、ワークショップ等の活動を継続してまいりました。3年目となる今年、車椅子のダンサーも所属し、世界各地で身体的障がいを持つ人と障がいのない人とのワークショップを行っている「CandoCoダンス・カンパニー」を英国より招へいし、文部科学省主催「子供の体力キャンペーン」等、教育関係でも活躍しているダンス・カンパニー「コンドルズ」主宰の近藤良平氏とともに、身体障がいのある方とない方とのワークショップを開催します。

体験型ワークショップ以外にも、応募で選ばれた地元のダンサーと障がい者がワークショップで創り上げた作品をイムズホールで発表し、その後、参加者・入場者とのトークの機会を設けたり、CandoCoのメンバーが養護学校へ出向くアウトリーチ活動も行います。



撮影: Anthony Crickmay

◆週末体験ワークショップ◆ 日時:11月25日(土)・26日(日) 13:00～17:00

会場:ゆめアール大橋(南区大橋1-3-25)

◆長期体験ワークショップ◆ 日時:11月25日(土)・26日(日) 13:00～17:00(週末体験WSと合同)

27日(月)・28日(火) 18:00～21:00

29日(水) 午後:リハーサル 19:00～:パフォーマンス&トーク

会場:ゆめアール大橋、発表公演はイムズホール



撮影: HARU

◆パフォーマンス&トーク◆ 日時:11月29日(水) 19:00～  
会場:イムズホール(中央区天神1-7-11)  
入場料:2,000円

◆アウトリーチワークショップ◆ 日時:11月27日(月) 午後  
会場:南福岡養護学校

※取材をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

「福岡市民芸術祭主催行事」に関するお問い合わせ 事業係・藤(とう)  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-b@ffac.or.jp@ffac.or.jp

博多座  
文楽公演  
2006

## 今年も年末は博多座で文楽を！ 「通し狂言 仮名手本忠臣蔵」

“浄瑠璃三大名作”の一つとして、初演から250年を経た今でも、日本人の心を魅了してやまない不朽の名作「仮名手本忠臣蔵」。この12月、博多座で、九州ではなかなかお目にかかれない通し狂言の上演が実現いたします。文楽界を代表する重鎮が一堂に会し、“文楽”の世界をたっぷりとお楽しみいただけます。

日時：12月21日（木）・22日（金）・23日（土・祝）

【昼の部】11:00開演 15:00終演予定【夜の部】16:00開演 20:10終演予定

会場：博多座（福岡市博多区下川端町2-1）

主な出演者：

「太夫」竹本住大夫（人間国宝）・竹本綱大夫・豊竹嶋大夫・竹本伊達大夫・豊竹咲大夫

「三味線」竹澤団七・鶴澤清治 「人形」吉田義助（人間国宝）・吉田文雀（人間国宝）

入場料：A席6,800円 特B席5,500円 B席2,000円

チケット販売：◎博多座電話予約センター TEL:092-263-5555（10時～18時 ※日・祝日も）

◎博多座インターネット販売 パソコンから [http:// www.hakataza.co.jp/](http://www.hakataza.co.jp/)  
携帯電話から [http:// www.hakataza.co.jp/mobile/](http://www.hakataza.co.jp/mobile/)

◎財団HPから [http:// www.ffac.or.jp/](http://www.ffac.or.jp/)

◎窓口 博多座チケット売り場（10～18時 ※日・祝日も）

メガチケットアートリエ（10～20時 ※日・祝日も） ほか

その他 各社旅行代理店窓口でも取り扱っております。



「文楽いろはレクチャー」「博多座文楽公演」に関するお問い合わせ 事業係・定松  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-ab@ffac.or.jp

2006  
福岡舞台芸術  
シリーズ

## 火曜劇場応援企画 MONO第34回公演 「地獄でございます」

舞台はもちろん、ドラマの脚本（フジテレビ「東京タワー～おかんとボクと、時々、オトン～」）などでも活躍中の京都在住劇作家・土田英生が主宰するMONOの約2年ぶりの全国公演「地獄でございます」。九州地区では、福岡と北九州の2か所で公演を行います。演劇に通じている観客の方はもちろん、未体験の方々にも楽しめるエンターテインメント性の高い作品です。

チケット販売  
2007年  
1月14日（日）  
開始

◆福岡公演 日時：2007年3月6日（火）20:00／7日（水）19:00

会場：ぼんプラザホール（福岡市博多区祇園町8-3）

料金：前売3,000円・当日3,500円・学生2,500円【全席指定】

チケット取扱：財団HP [http:// www.ffac.or.jp/](http://www.ffac.or.jp/)

チケットぴあ TEL:0570-02-9999 [Pコード 373-276]

メガチケットアートリエ TEL:092-281-0103

※学生チケットは、財団電話予約のみ TEL:092-263-6265

◆北九州公演 日時：2007年3月10日（土）19:00／11日（日）14:00

会場：北九州芸術劇場 小ホール（北九州市小倉北区室町1-1-11 6階）

料金：前売3,000円・当日3,500円・学生2,500円【全席指定】

※全公演開場は開演の30分前。未就学児童のご入場はできません。

「地獄でございます」に関するお問い合わせ 事業係・高橋  
Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:plan-c@ffac.or.jp

広報に関するお問い合わせ 事業係・広報推進員 保井  
〒818-0027 福岡市博多区下川端町3-1リバレインセンタービル9階

Tel:092-263-6265 Fax:092-263-6259 E-mail:pr-co@ffac.or.jp URL:<http://www.ffac.or.jp/>